

平成29年度 指定管理者施設管理評価シート

部課名	教育委員会事務局	児童保育課（放課後対策担当）
施設名称	(39) 東京都台東区立台東児童館	指定管理者 社会福祉法人台東区社会福祉事業団
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 継続特例 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定期間 H27. 4. 1 ~ H32. 3. 31

1. 施設および事業の概要

(1)	[設置目的] 児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とする。
(2)	[所在地] 台東区台東1-11-5 [規模] RC5階建 3階 事務室・遊戯室・図書室・休養室・集会室等 台東保育園併設
(3)	[委託事業] ①児童の福祉を目的とする事業 ②児童館の利用を通して児童の情操の育成に資する事業 ③健全な遊びを通して児童の集団的及び個別指導を行なうこと ④その他、児童館の目的達成のために必要な事業 [自主事業] 自主事業は行っていない。
(4)	[利用者] 区内在住の幼児から中学校終了までを主たる対象とする。 [利用料金制] <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> その他（ ）
(5)	[開館日・時間] 月曜日から土曜日：午前9時30分～午後6時、日曜日（第二日曜日除く）：午前9時30分～午後6時 一部開放 休館日：年末年始、祝祭日（5月5日は開放）
(6)	[人員体制] 常勤職員3名、短時間職員2名、アルバイト等5名

2. 予算決算		27予算	27決算	28予算	28決算
収入	委託料（指定管理料）	36,749,000	34,075,866	35,140,000	37,219,562
	利用料金収入	0	0	0	0
	その他収入（イベント参加者からの実費徴収等）	0	25,100	0	22,000
	計	0	34,100,966	35,140,000	37,241,562
支出	人件費	32,705,000	28,547,904	30,772,000	32,772,794
	光熱水費	1,672,000	1,058,534	1,672,000	956,716
	維持管理費（委託料・賃借料）	616,000	333,715	789,000	586,498
	修繕費	350,000	904,036	300,000	525,420
	事業費	715,000	2,208,392	737,000	1,511,733
	その他支出	691,000	1,048,385	870,000	888,401
	計	36,749,000	34,100,966	35,140,000	37,241,562
収支			0		0

3. 活動指標	単位	(目標値)30年度	26年度	27年度	28年度
開館日数	日	333	334	331	332
事業実施回数	回	900	930	788	890

4. 成果指標	単位	(目標値)30年度	26年度	27年度	28年度
利用者数	人	19,000	14,512	17,701	18,229
利用登録者数	人	1,000	640	697	933

5. 前回評価の結果に対する、現在までの取り組み状況

学習や語り合いの場として活用できるよう、図書室のレイアウトを変更して多目的スペースを設置した。また、中高生世代のくつろぐ居場所として図工室を活用した。

6. 評価の観点
 (20点) 水準を全て満たしている(年間通じて問題がなかった) (19~14点) 水準の範囲内である(一部軽微な課題あり)
 (13~12点) 水準をやや下回った (11点以下) 水準を大きく下回った

(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、職員配置、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
20 / 20 点	災害時の職員の参集計画表を細かく場合分けしたり、保育園との合同訓練も含め10回の避難訓練を行うなど、緊急時対応をマニュアルに基づいて入念に災害を想定している。それ以外についても法令・規範に即した管理体制を構築している。
(2) 事業の運営	職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
20 / 20 点	ランドセル来館の実施や学校休業日における中高生専用部屋設置など、幅広い年齢層にとっての居場所になった結果、利用者数の増加につながった。
(3) 施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
20 / 20 点	日常的に遊具の整備・点検を行い事故防止に努めるとともに、日々の記録から危険箇所を特定して対策を講じるなど、安全確保に気を配っている。
(4) サービス向上の取組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取組みが積極的に行われているかを評価する。
20 / 20 点	浅草橋区民館で幼児タイムの出張を行うなど、地域全体に即したサービスに対し利用者の満足度は高く、年度の利用人数も目標を達成することができた。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているかを評価する。
20 / 20 点	メールの活用でFAX利用を減らしたり、法人内での連絡は携帯電話を使用するなど、省エネにより経費節減に努めるなどしている。

(6) 優れた取組み <<加点項目>> ※点数上限：10点	指定管理者の自主的な取り組みによる成果
点	

7. 総合評価 極めて良好(110~101)・良好(100~91)・適正(90~70)・改善指示(69以下)

良好 (100 / 110点)	【所見】 地域を意識したサービス提供の結果、昨年度より利用者が増加し、目標数を達成した。引き続き地域とのきめ細かい連携が求められる。全体として運営は良好である。	【各項目20点に届かなかった主な要因・課題】